

## 6 経過観察(モニタリング)の体制

### 6.1 保存状況を計測するための主な指標

構成資産とその緩衝地帯については、顕著な普遍的価値の確実な保持、修復又は復旧、維持管理、防災及び危機管理に関する体制の充実及び技術の向上を目的として、次に掲げる3つの側面から負の影響を及ぼす要因及びそれに基づく観察指標を特定し、定期的かつ体系的な経過観察(モニタリング)を実施できるよう、検討していく。

- ① 「3 記載のための価値証明」に記された資産の価値と真実性及び完全性が維持されているか。
- ② 「4 資産の保存状況と資産に与える影響」に記された潜在的脅威(開発による負荷、環境による負荷、自然災害、来訪者及び観光)が資産にどのような影響を与えているか。
- ③ 「5 資産の保護と管理」に関連して、資産の保護、緩衝地帯の管理、資産の公開、活用に関する取組が適切に機能しているか。

経過観察に関する具体的指標については、表6-1に示すとおりである。

(※緩衝地帯の経過観察に関する具体的指標については、今後、検討していく。)

表6-1 構成資産における経過観察に関する具体的指標

項目	指標	周期	記録組織
1) 構成資産の保護と管理	a) 建造物修理記録・整備記録	毎年	県・市
	b) 建造物防火施設及び保存施設の点検・整備・改修又は修理結果	毎年	県・市
	c) 現状変更の内容及び数	毎年	県・市
2) 開発による負荷	a) 視点場からの景観を阻害する要因の内容と数	毎年	県・市
	b) 規制(景観計画等)に適合しない要因の内容と数	毎年	県・市
	c) 緩衝地帯における現状変更の数		
3) 環境による負荷	a) 気温の経年変化	毎年	市
	b) 酸性雨の状況(PH測定)	毎年	市
4) 自然災害(台風、大雨及び洪水、地震、津波、火災(落雷・放火を含む))	a) 遺構、建造物等の状況	毎年	県・市
5) 来訪者及び観光による影響	a) 遺構、建造物等の状況	毎年	県・市
	b) 観光客入り込み数	毎年	県・市
6) 顕著な普遍的価値の解説	a) 調査・研究報告書等の刊行数	毎年	県・市
	b) パンフレット・HPによる情報提供数	毎年	県・市
	c) 専門家による現地確認・指導会の開催数	毎年	県・市
	d) 研修会・セミナー等の開催数	毎年	県・市
	e) 便益施設数と収容能力の状況	毎年	県・市

## 6.2 資産の経過観察(モニタリング)のための体制

定期報告を含む経過観察(モニタリング)については、表 6-2 に示すように、管理団体が各県教育委員会を通じて文化庁の指導の下に行う。

『世界遺産条約の履行のための作業指針』(平成 20(2008)年)第 5 章に基づき、年度ごとに情報収集及び記録作成を行い、蓄積した成果について 6 年ごとに保存管理状況の評価としてまとめ、世界遺産センターを通じて世界遺産委員会に定期報告書を提出する。

表 6-2 モニタリング・システム

分担	管轄域	担当組織
1 担当組織 及び担当課 名	足利学校及び 緩衝地帯	担当組織名及び組織代表者名：足利市 市長 担当課及び責任者 技術的・学術的とりまとめ：足利市教育委員会事務局文化課文化財保護・世界遺産推進担当 事務的とりまとめ：足利市教育委員会事務局文化課文化財保護・世界遺産推進担当 住所：栃木県足利市本城 3-2145
	閑谷学校及び 緩衝地帯	担当組織名及び組織代表者名：岡山県 知事 担当課及び責任者 技術的・学術的とりまとめ：岡山県教育庁文化財課 事務的とりまとめ：岡山県教育庁文化財課 住所：岡山県岡山市内山下 2-4-6
	咸宜園・豆田町 及び緩衝地帯	担当組織名及び組織代表者名：日田市 市長 担当課及び責任者 技術的・学術的とりまとめ：日田市教育庁世界遺産推進室，文化財保護課 事務的とりまとめ：日田市教育庁世界遺産推進室 住所：大分県日田市淡窓 2-2-18
	弘道館・偕楽園	担当組織名及び組織代表者名：茨城県 知事 担当課及び責任者 技術的・学術的とりまとめ：茨城県教育庁文化課 事務的とりまとめ：茨城県教育庁文化課 住所：茨城県水戸市笠原町 978-6
	弘道館・偕楽園 の緩衝地帯	担当組織名及び組織代表者名：水戸市 市長 担当課及び責任者 技術的・学術的とりまとめ：水戸市教育委員会事務局歴史文化財課世界遺産推進室 事務的とりまとめ：水戸市教育委員会事務局歴史文化財課世界遺産推進室 住所：茨城県水戸市中央 1-4-1
2 監督組織	資産及び緩衝 地帯	組織名称：文化庁 組織代表者氏名：文化庁長官 担当課及び担当責任者氏名：文化資源活用課/文化財第二課 課長
3 指導組織	足利学校及び 緩衝地帯	担当組織名称：栃木県教育委員会 組織代表者氏名：教育長 担当課及び担当責任者氏名：文化財課 課長
	閑谷学校及び 緩衝地帯	担当組織名称：岡山県教育委員会 組織代表者氏名：教育庁 担当課及び担当責任者氏名：文化財課 課長
	咸宜園・豆田町 及び緩衝地帯	担当組織名称：大分県教育委員会 組織代表者氏名：教育長 担当課及び担当責任者氏名：文化課 課長
	弘道館・偕楽園 及び緩衝地帯	担当組織名称：茨城県教育委員会 組織代表者氏名：教育担当課及び担当責任者氏名：文化課 課長

### 6.3 保全状況報告の成果

経過観察(モニタリング)に必要とされる諸事項に関し、現時点及び過去における資料・情報については、資産が所在する地方公共団体の下に適切に収集・保管されている。それらの一覧表については、表 6-3 から表 6-8 に示すとおりである。

表 6-3 足利学校におけるモニタリングについての過去及び現在の資料・文書

番号	名称	対象建造物等	発行	年
1	『足利学校遺蹟図書館古書分類目録』	史跡足利学校所蔵古書	足利市	1966
2	『史跡足利学校跡聖廟大成殿修理工事報告書』	大成殿(孔子廟), 築地塀	足利市	1974
3	『足利学校遺蹟図書館古書分類目録』	史跡足利学校所蔵古書	足利市	1975
4	『史跡足利学校跡第1次発掘調査概報』	史跡東側エリア	足利市	1982
5	『史跡足利学校跡第2次発掘調査概報』	史跡東側エリア	足利市	1983
6	『史跡足利学校跡第3次発掘調査概報』	史跡東側エリア	足利市	1984
7	『史跡足利学校跡第4次発掘調査概報』	史跡東側エリア	足利市	1985
8	『史跡足利学校跡第5次発掘調査概報』	史跡東側エリア	足利市	1986
9	『史跡足利学校跡第6次発掘調査概報』	史跡東側エリア	足利市	1987
10	『訂補足利学校遺蹟図書館古書分類目録』	史跡足利学校所蔵古書	足利市	1988
11	『史跡足利学校跡保存整備報告書』	史跡東側復元エリア	足利市	1992
12	『史跡足利学校関係資料調査報告書』	史跡足利学校所蔵品	足利市	1999
13	『史跡足利学校跡入徳門他四棟保存修理工事方向書』	入徳門, 学校門, 杏壇門, 築地塀, 大成殿(孔子廟)	足利市	2003
14	『新編史跡足利学校所蔵古書分類目録』	史跡足利学校所蔵古書	足利市	2009
15	『史跡足利学校跡西側隣接地発掘調査報告書－第1次～第3次発掘調査の調査報告－』	史跡西側エリア	足利市	2017

表 6-4 閑谷学校におけるモニタリングについての過去及び現在の資料・文書

番号	名称	対象建造物等	発行	年
1	『特別史蹟並びに国宝及び重要文化財閑谷覺講堂外四棟保存修理(第一期)工事報告書』	講堂, 小斎, 習芸齋及び飲室	岡山県	1961
2	『特別史蹟並びに重要文化財閑谷覺聖廟、閑谷神社々殿及び石塀保存修理(第二期)工事報告書』	聖廟, 閑谷神社, 石塀	岡山県	1962
3	『「特別史蹟 旧閑谷学校」内埋蔵文化財確認調査実績報告書(昭和60年度)』	学房跡	岡山県	1985
4	『「特別史蹟 旧閑谷学校」内埋蔵文化財確認調査実績報告書(昭和61年度)』	学房跡	岡山県	1986
5	昭和54年度歴史資料調査報告書 旧閑谷学校歴史資料目録	旧閑谷学校所蔵典籍等	岡山県 特別史蹟 閑谷学校 顕彰保存会	1980

6	閑谷学校史	旧閑谷学校全体	特別史跡 閑谷学校 顕彰保存会	1987
7	増訂閑谷学校史	旧閑谷学校全体	特別史跡 閑谷学校 顕彰保存会	1987
8	閑谷学校資料館図録	旧閑谷学校全体	特別史跡 閑谷学校 顕彰保存会	2000
9	『岡山県埋蔵文化財調査報告 31』	講堂, 少齋, 習芸及び飲室, 文庫, 公門	岡山県	2001
10	『特別史跡旧閑谷学校保存管理計画書』	旧閑谷学校全体	岡山県	2010
11	『「学びの原郷 閑谷学校」報告書—世界遺産登録を目指して—』	旧閑谷学校全体	備前市	2015

表 6-5 咸宜園におけるモニタリングについての過去及び現在の資料・文書

番号	名称	対象建造物等	発行	年
1	『史跡咸宜園跡秋風庵他保存修復工事報告書』	秋風庵, 遠思楼, 風呂, 便所棟, 井戸屋形	日田市	2006
2	『史跡咸宜園跡書蔵庫保存修理工事報告書』	書蔵庫	日田市	2009
3	『廣瀬淡窓と咸宜園—近世日本の教育遺産として—』	咸宜園, 廣瀬淡窓旧宅及び墓, 草野家住宅, 長福寺本堂, 長福寺学寮跡, 成章舎跡, 桂林園跡, 三遷堂, 豆田町伝統的建造物群	日田市	2013
4	『史跡咸宜園跡保存整備事業報告書』	咸宜園	日田市	2016
5	『図説咸宜園』	咸宜園, 廣瀬淡窓旧宅及び墓, 長福寺本堂, 長福寺学寮跡, 成章舎跡, 桂林園跡, 三遷堂, 豆田町伝統的建造物群	日田市	2017

表 6-6 豆田町におけるモニタリングについての過去及び現在の資料・文書

番号	名称	対象建造物等	発行	年
1	『大分県指定有形文化財 草野家住宅保存修理工事報告書』	草野家住宅 玄関棟	日田市	1989
2	『大分県指定有形文化財 草野家住宅座敷蔵他4棟保存修理工事報告書』	草野家住宅 座敷蔵, 井戸屋形	草野家住宅 保存修理委員会	2000
3	『日田豆田町一日田市豆田町伝統的建造物群保存対策調査報告』	豆田町伝統的建造物群	日田市	2004
4	『日田豆田町一日田市豆田町伝統的建造物群保存地区概要』	豆田町伝統的建造物群	日田市	2005
5	『大分県指定有形文化財 長福寺本道保存修理工事報告書』	長福寺 本堂	長福寺	2006
6	『大分県指定有形文化財 草野家住宅調査報告書』	草野家住宅 新座敷床の間, 湯殿, 便所	草野家住宅 保存修理委員会	2009
7	『日田市豆田町修理・修景の手引き一日田市豆田町伝統的建造物群保存地区保存計画』	豆田町伝統的建造物群	日田市	2009
8	『豆田の町並み保存—2005~2009—日田市豆田町伝統的建造物群保存地区修理報告書』	豆田町伝統的建造物群	日田市	2012
9	『廣瀬淡窓の生家—廣瀬家の歴史と業績—』	廣瀬家, 廣瀬家墓地	日田市	2012
10	『史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓保存管理計画』	廣瀬淡窓旧宅及び墓	日田市	2015
11	『史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓整備活用基本計画』	廣瀬淡窓旧宅及び墓	廣瀬家	2017

表 6-7 弘道館におけるモニタリングについての過去及び現在の資料・文書

番号	名称	対象建造物等	発行	年
1	『特別史跡旧弘道館修理工事報告書』	弘道館正門・塀, 正庁, 至善堂, 番所, 学生警鐘, 孔子廟戟門・塀	茨城県	1963
2	「弘道館記碑修理関係資料」	弘道館記碑	(財)美術院	1972
3	『水戸城—三の丸土塁および堀の復旧に伴う工事・調査報告書—』	三の丸(弘道館)土塁および堀	茨城県 水戸市 教育委員会	2006
4	『「旧弘道館」所蔵資料の保存及び展示設計に関する基礎調査報告書』	弘道館全域及び弘道館所蔵資料	茨城県	2006
5	『特別史跡弘道館の地形及び遺構調査測量報告書』	弘道館全域	茨城県	2006
6	『「旧弘道館」展示機能の整理及び充実に関する調査研究報告書』	弘道館展示施設	茨城県	2007

7	『特別史跡旧弘道館 東日本大震災に伴う弘道館記碑等の復旧事業報告書』	弘道館記碑	文化庁 文化財部 記念物課	2015
8	『国指定特別史跡「旧弘道館」保存活用計画書』	茨城県	茨城県	2017

表 6-8 偕楽園におけるモニタリングについての過去及び現在の資料・文書

番号	名称	対象建造物等	発行	年
1	『史跡名勝常磐公園内好文亭及び庭園復元工事報告書』	好文亭, 奥御殿, 茶室待合, 好文亭内庭園, 芝前門, 櫟門	茨城県	1961
2	『史跡名勝常磐公園内好文亭および諸門修理工事報告書』	好文亭, 奥御殿, 表門及び黒塀・門柱, 一の木戸, 中門, 芝前門, 南門	茨城県	1981
3	『史跡名勝常磐公園内好文亭・諸門等修理工事報告書』	好文亭, 奥御殿, 待合, 表門及び黒塀, 一の木戸, 中門, 芝前門, 櫟門, 南門, 井戸屋形	茨城県	1993
4	『偕楽園(史跡及び名勝常磐公園)保存活用計画報告書』	偕楽園全域	茨城県	2007